

北海道体育協会は平成31年4月より 北海道スポーツ協会へ改称します。

本会は、1932年に北海道体育会として創立して以来、85年の歴史を有し、これまで社会情勢の変化に応じ名称変更をしてきました。

創立当時の「体育」という言葉は、身体教育を含む広義的な解釈が一般的であり「スポーツ」はその中の一領域と考えられていきましたが、今では「スポーツ」は競技だけでなく、健康維持のための運動や、ニュースポーツなども含め、体育や身体活動の概念を含むものと認識されています。

多様化する人々のスポーツに対するニーズや社会情勢を鑑み、平成30年度定時評議員会での議決を経て、平成31年4月1日より本会の名称を「北海道スポーツ協会」に変更することとし、より一層北海道のスポーツ振興に取組んで参ります。

北海道150年記念式典

8月5日に北海きたえーるで「北海道150年記念式典」が挙行されました。

第1部は、天皇皇后両陛下の御臨席のもと、高橋知事の式辞、高校生による「青少年の誓い」のほか、アイヌ文化・地域の伝承芸能が披露され、最後に会場全体が一体となる合唱が行われました。

第2部では、150年の歴史を振り返る「北海道物語」や北海道にゆかりのある著名人からのお祝いメッセージなどの映像プログラムのあと、ロコ・ソラーレのメンバーやB☆B、ファイターズガール、コンサドールズユース、パシスタスピリッツサテライトと共に「きた☆キッズ」が登場し、総勢88名のチアダンスで会場を沸かせました。高校生による吹奏楽や書道パフォーマンスも披露されました。

フィナーレの第3部は、大黒摩季さんら3名の北海道出身のアーティストによるスペシャルライブで式典を締めくくりました。



天皇皇后両陛下



アイヌ文化伝承芸能



きた☆キッズによるチアダンス

第35回 北海道体育協会表彰

平成30年6月20日(水)ホテルライフォート札幌において、第35回公益財団法人北海道体育協会表彰式が挙行され、23団体・68個人を表彰しました。

第23回オリンピック冬季競技大会(2018/平昌)において、スピードスケートチームパシュート及びマススタートで金メダルを獲得した高木菜那選手をはじめ、団体では、高円宮賜杯第38回全日本学童軟式野球大会で優勝の東16丁目フリッパーズ、個人では、2017少林寺拳法世界大会女子単演有段の部で優勝した齊藤桃花選手ほか、国際的又は全国的なスポーツ競技において特に優秀な成績を修めた団体・個人を表彰しました。

また、多年にわたりスポーツの普及振興に寄与した方、スポーツ指導者として功績のあった方々を表彰しました。



表彰式

第35回 公益財団法人 北海道体育協会表彰 受賞者一覧

(敬称略)

1 多年にわたりスポーツの普及振興に寄与し、その功績の顕著な者、又は団体

(1)加盟競技団体役員

岡村 順一／片岡 工／笛山 武市／滝沢 育則／林 勝義／南 利昌／宮本 一弘

(2)加盟地方団体役員

相澤 要／加々見 盛幸／工藤 敏和／瀬田 克巳／高山 訓正／本間 栄／溝部 幸基

2 多年にわたりスポーツ競技の指導者として、その功績の顕著な者

大野 裕美

3 国際的又は全国的なスポーツ競技において特に優秀な成績を挙げ、その功績の顕著な者、又は団体

(1)個人

芦田 和優／蟻戸 一永／石堂 陽奈／伊藤 稔／植竹 勇太／蝦名 冬馬／大久保 ひかり／片山 龍馬／鎌田 慎／我満 龍治／北口 森花／久保 純奈／小出 太郎／古賀 直美／小林 大翔／小南 拓人／齊藤 敬太／齊藤 桃花／寒河江 優斗／鷺見 仁義／鷹 祥永／高橋 咲紀／竹内 力音／竹花 大松／柄谷 天寧／戸戸 謙一郎／中野 なつみ／中野 泰寛／中山 璃子／西森 海翔／野澤 草太／野々村 太陽／富中 悠生乃／平野 三千子／藤井 咲名／堀川 大地／堀川 桃香／堀口 授／御家瀬 緑／宮田 淳生／森 周志／山本 千尋／山本 悠乃／若月 新

(2)団体

〈石狩緑苑道院拳友会〉服部 美空／葛西 菜実／米田 奈花／名塩 ゆら／佐藤 瑠桜／佐藤 春陽／札幌市役所Aチーム／滝本 宗彦／古賀 直美／谷川 重博／白老町立白翔中学校軟式野球部／宮下 彪牙／人見 純矢／根本 悠楓／小西 徹／宮田 瑞夏／鈴木 周羽／波多 悠汰／小畠 前／村上 駿太郎／野宮 太貴／樋江井 啄真／時田 流波／村上 帆乃香／松山 雄大／樋江井 俊輔／吉原 成海／小笠原 良介／高島 流音／藤村 晴翔／阿部 亜斗夢／白樺学園高等学校アイスホッケー部／石田 龍之進／佐藤 永基／熊谷 凌真／小見山 凱亥／米山 幸希／畠山 隆貴／竹谷 莉央人／佐藤 尚輝／小林 斗威／佐久間 雄大／小堀 雄太郎／菊池 優我／安野 淳星／中條 廉／宮田 大輔／前田 拓杜／金子 将大／佐藤 勉哉／石井 佑空／川本 周平／今井 雄大／近藤 龍耶／白樺学園高等学校スピードスケート部男子チーム／大島 風己／久保 向希／堀川 大地／野々村 太陽／蟻戸 一永／堀川 翼／向山 恭平／奥山 大輝／白樺学園高等学校スピードスケート部男子チームパシュート／奥山 大輝／堀川 翼／野々村 太陽／白樺学園

高等学校スピードスケート部男子2000mリレー／向山 恭平／大島 風己／堀川 大地／久保 向希／第73回国体アイスホッケー少年男子チーム／畠中 秀斗／永井 大尋／石田 龍之進／小堀 雄太郎／佐久間 雄大／小林 斗威／米山 幸希／三浦 大輝／矢島 翔悟／杉本 華唯／久米 誠斗／青山 大基／廣田 恵吾／小原 匠磨／嶋貴 一真／石田 陸／第73回国体アイスホッケー成年男子チーム／大澤 啓太／我孫子 亘／田中 孝太／大澤 翔／川島 誠／鬼頭 俊行／山野下元氣／今野 友尋／小原 卓郎／松浦 大貴／金子 立樹／辻 寛太／村上 亮／蓑島 圭悟／坂本 風／池田 涼希／第73回国体スケート少年女子 2000mリレーチーム／稻川 くるみ／田中 菜々子／松隈 梨乃／長崎 叶和子／第73回国体スケート少年男子 2000mリレーチーム／久保 向希／向山 恭平／堀川 大地／山口 遼／苦小牧市立和光中学校アイスホッケー部／長崎 凌大／長崎 隼大／佐々中 学人／豊田 風／小原 將海／池田 橋平／神山 太一／夏野 晃輔／黒須 誠眞／山口 凌／清水 朝陽／村上 一汎／脇本 春希／湯田 晃汰／名寄ピヤシリ銃剣道スポーツ少年団(小学5・6年生の部)／芦田 和優／谷 誓哉／坂田 韶／名寄ピヤシリ銃剣道スポーツ少年団(中学生の部)／佐久間 蒼太／堀口 韶／寒河江 瑞希／東16丁目フリッパーズ／福岡 正規／長内 陽大／佐々木 涼斗／斎藤 隼人／按田 成琉／小保内 貴堂／佐藤 レオン／大塚 渉夢／坂本 大河／植村隆之助／園部 新／岡田 晴／増田 圭吾／佐々木 風大／相馬 大輝／高橋 栄／河原 悠樹／金子 凌也／飯田椋也／市村 風唯／富良野光明寺道院／塙田 望生／斎藤 美優／北海道旭川北高等学校アーチェリー部女子／中村 美優／佐藤 萌菜／川島 麗奈／射場 麻里花／北海道帯広三条高等学校女子2000mリレーチーム／佐々木 成果／若原 楽／斎藤 瑠奈／稻川 くるみ／北海道ゴルフ成年男子チーム／植竹 勇太／片岡 尚之／長谷川 大晃／北海道選抜チーム(銃剣道)／堀口 授／今 勇仁／諏佐 龍哉／芽室町立芽室中学校スケート部／穴吹 爽空／児玉 琉太／福田 韶／大竹 彬人／大道 康裕／小丹枝 海斗

4 スポーツ少年団活動において、功績の顕著な者、又は団体

中標津町剣道スポーツ少年団／中標津町柔道スポーツ少年団

5 特別賞

鈴木 夕湖／藤澤 五月／本橋 麻里／吉田 知那美／吉田 夕梨花／高梨 沙羅

6 南部忠平記念賞

佐藤 綾乃／高木 菜那／高木 美帆

平成30年度 定時評議員会

平成30年6月20日(水)ホテルライフォート札幌において、平成30年度定時評議員会が開催され、報告事項として平成29年度事業報告、協議事項として平成29年度会計決算並びに監査報告をそれぞれ審議し承認されました。



(詳細はホームページ <http://www.hokkaido-sports.or.jp> をご覧ください。)

第22回日韓スポーツ交流・成人交歓交流

派遣については、当協会の坂本和彦専務理事(日本スポーツ協会理事)を団長に、去る5月10日(木)から16日(水)の日程で、北海道と岐阜県の選手団総勢186名が韓国・忠清南道において、韓国の生涯スポーツの全国大会「全国生活体育大祝典」へ特別参加する形式で実施したほか、開催地である忠清南道内の文化探訪(公州公山城、公州宋山里古墳、扶蘇山城、ロッテアウトレット、国立生態園、ヨット体験)を通じ、韓国の伝統・文化などへの理解も深めました。

受入については、9月13日(木)から19日(水)の日程で、韓国・忠清南道と忠清北道の選手団総勢194名を日本スポーツマスターズ2018札幌大会の日程にあわせて受入れる予定でしたが、北海道胆振東部地震の影響から中止となりました。

競技：10競技(サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボール、自転車競技、ソフトテニス、軟式野球、ソフトボール、バドミントン、ボウリング)



日本スポーツマスターズ2018 札幌大会

9月6日に発生した北海道胆振東部地震の影響から、事前開催競技の水泳競技のみの実施となり、その他の12競技ならびに関係行事についても全て中止となりました。

期間：平成30年9月14日(金)～18日(火)

※事前開催競技：水泳(9月1日～2日)、ゴルフ(9月12日～14日)

会場：札幌市、石狩市、江別市

競技：13競技(水泳、サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボール、自転車競技、ソフトテニス、軟式野球、ソフトボール、バドミントン、空手道、ボウリング、ゴルフ)

第22回日韓スポーツ交流・成人交歓交流 派遣交流の様子

『平成30年7月豪雨災害及び北海道胆振東部地震の発生について』

平成30年7月豪雨災害により西日本を中心とした多くの地域で河川の氾濫や浸水被害、土砂災害が発生し、多くの方々が犠牲になられました。

また、平成30年9月6日(木)未明、北海道胆振地方東部を震源とする地震が発生し、厚真町では道内観測史上初となる最大震度7を観測し、道内各地で地滑りや液状化などによる甚大な被害を受け、多くの方々が犠牲になられました。

この豪雨災害及び震災により、犠牲になられた方々へ深く哀悼の意を表するとともに、被災された多くの方々に対し、心よりお見舞いを申し上げます。

寄附金の募集案内

北海道体育協会は、スポーツ推進に関する事業を行い、スポーツを振興して、道民の体力向上とスポーツ精神の高揚を図ることを目的に活動しております。この目的を達成するために多くの皆様方からのご寄附をお願いいたします。

また、本会は平成29年4月6日より「税額控除」の対象団体となることができました。本会の活動へご賛同いただき、ご寄附を賜りました皆様へ厚くお礼申し上げます。

寄附金の金額 •一般寄附金：3,000円以上 •特別寄附金：100,000円以上

寄附金の申込 北海道体育協会ホームページより、「寄附金申込書」をダウンロードし、必要事項を記載の上、FAX、メール、郵便等でお送りください。

寄附金の送金 銀行振込、現金封筒で郵送、現金持参でお願いいたします。

- 銀行名：北海道銀行豊平支店 •口座番号：普通預金 0307402
- 口座名義：公益財団法人北海道体育協会 会長 堀 達也

※北海道銀行本支店から、本会指定の専用振込用紙(ダウンロード)にて納付の場合は振込手数料がかかりません。

寄附金の控除 •個人寄附の方は、「所得控除」または「税額控除」のいずれかを選択することができるようになりました。

- ※税額控除による控除額については、所得・居住地等により異なりますので、ご不明な点はお近くの税務署へお問い合わせください。
- 法人寄附の方は、「一般損金算入限度額」と別枠で「特別損金算入限度額」まで損金算入が認められます。

第48回 北海道スポーツ少年大会

この事業は、道内のスポーツ少年団活動をより充実させるため、スポーツ少年団活動の中核リーダーを一堂に集め、スポーツ少年団活動と集団生活を通して心身の鍛錬及びリーダーとしての資質の向上を図ることを目的に開催されている事業です。

今年は、積丹町で8月3日から2泊3日の行程で、小学4年生から高校1年生までのスポーツ少年団員46名、指導者11名、運営リーダー・スタッフ13名の総勢70名で開催されました。初日のプログラムである道内ゆかりのアスリートと交流する「アスリートプログラム」は、元陸上短距離選手の北風沙織氏をお招きし「アイスブレイキング・走り方教室」、その後は講演をして頂きました。2日目に行われた登山プログラムでは参加者全員で、標高1,255m「積丹岳」の山頂を目指し、全員登頂することが出来ました。

参加した団員たちは、国や地域や競技の異なる団員との集団生活を通して得た貴重な経験をそれぞれのスポーツ少年団で活かし、将来のリーダーとして活躍するでしょう。



アイスブレイキング
(北風氏)

レーススタート



登頂集合写真
2グループ

ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト事業 (J-STARプロジェクト)



第3回合宿



第7回合宿

公益財団法人日本スポーツ協会が平成29年度より実施している「J-STARプロジェクト」のうち、7人制ラグビー(女子)の競技拠点県として、日本スポーツ協会からの委託を受け、日本ラグビーフットボール協会・北海道ラグビーフットボール協会と連携して、全国から選抜された将来性豊かな有望選手に競技団体の育成強化コースに導くためのトレーニングを実施しています。

全国各地で実施された測定会により、2017年1期生として選抜された道内を含む中学・高校生女子5名の候補生が、平成29年12月から平成30年9月までの予定で北海道札幌市や埼玉県熊谷市などで計8回の合宿形式でのトレーニングを実施しています。この1期生の中からは日本ラグビーフットボール協会の女子セブンズユースアカデミーに招集される選手も出るなど、着々とその成果が現れてきております。

また、道内からは7人制ラグビー(女子)のほか、ハンドボール(女子)とボートでも道内選手が選抜されており、トップアスリートを目指してトレーニングに励んでいます。

第74回 国民体育大会冬季大会

第74回国民体育大会冬季大会は、第65回冬季大会以来9年ぶりに北海道での開催となります。

■スケート競技会・アイスホッケー競技会

期日：平成31年1月30日(水)～2月3日(日)
会場：北海道釧路市

■スキー競技会

期日：平成31年2月14日(木)～2月17日(日)
会場：北海道札幌市

国体さっぽろくしろくぱラカラシナラン

大会スローガン
「北国の 雪と氷に 刻む夢」



北海道・カナダ・アルバータ州親善スポーツ交流事業

今年で45回目を迎える本交流事業は、8月22日から29日までの8日間の日程で、カナダアルバータ州からキャム・バーワルド団長以下13名のソフトボール(高校生女子)選手団を本道に招聘し、石狩、札幌市内において本道選手との合同練習や親善試合を実施し、相互の競技力の向上が図られました。

また、とわの森三愛高等学校での交流では、書道や琴、日本料理など日本の文化を体験するなど、スポーツ交流のほかに、同年代の本道学生との文化交流も行うなど、大変意義深い交流となりました。



文化交流(琴体験)



キャム団長挨拶



競技交流の様子



送別夕食会での集合写真

第45回 日独スポーツ少年団同時交流事業



地元高校生と撮影



留萌高校にて空手体験板割り



留萌イベントにて山車を引く

日本スポーツ少年団とドイツスポーツユースケントが青少年及び指導者の国際感覚を養うとともに、両国の青少年スポーツの発展を目的として実施され、本年で42回目を迎えた今年は、全道から推薦された指導者・団員7名をドイツ(ベルリン・ブランデンブルク州)へ派遣し、ドイツスポーツユースケントで活動する指導者・団員7名を約2週間にわたり受け入れました。

今回の受入は7月26日～28日を札幌市、小樽市内のプログラムの後、留萌管内留萌市、宗谷管内枝幸町へ移動し、地元スポーツ少年団の団員や地元の高校生との交流やディスカッション、茶道・座禅体験など日本の文化体験のプログラムなどを行いました。

加盟競技団体

活動紹介

北海道ウエイトリフティング協会

北海道ウエイトリフティング協会は、1953(昭和28)年に設立され、今年で65年目になります。活動内容は、年6回程度の主催大会の開催運営、各種全国大会への選手派遣、合宿などの選手強化事業など、ウエイトリフティング競技の普及・発展に寄与するため、活動しています。

中学生、高校生、大学生、社会人、マスターズに至るまで、幅広い年齢層で全国的に活躍し、中には日本公認記録を保持している選手もいます。



2017日韓国際友好大会



H30インターハイにて

選手強化の面では、各高校の指導者を中心に年数回の道内外の強化合宿を開催し、全国大会等での活躍を目指取り組んでいます。

また、各都道府県代表合宿や全日本合宿の受け入れ、全国・国際大会の開催なども行われており、一線級の選手たちを間近に見る機会もあります。

今後の課題は、若手指導者の育成です。選手強化あっての協会運営ですので、その礎を築くためにも、次の世代を担う指導者の育成は、私たちにとって急務です。
今後ともよろしくお願ひいたします。

一般財団法人 北海道高等学校野球連盟

本連盟は昭和23年に設立され昨年創立70周年を迎えました。また、平成23年12月からは法人化され、現在は道内10支部に硬式223校、軟式14校の加盟校があり、部員数は硬式、軟式合わせて約6500名となっています。主な行事は春季大会(5月)・選手権

大会(6~7月)、秋季大会(9~10月)の3大会と審判講習会、選手指導者講習会、中体連連携推進事業やベースボールフェスティバルなどを行っています。

加盟校の主な戦績は駒大苫小牧高校の平成16年、17年の全国選手権大会連覇、翌18年の準優勝、東海大四高校(現東海大札幌高校)の



南北海道大会優勝



北北海道大会優勝

平成26年選抜高校野球大会準優勝、北海高校の平成28年全国選手権大会準優勝など、近年は全国大会でも上位に進出するなどめざましい活躍が目立っています。

しかしその一方で加盟校数、部員数の減少に歯止めがかかるない状況にあり、加盟校数はピーク時から約70校、部員数もここ3年で1000名の減と特に地方の学校で大変苦労している現状があります。様々な取り組みを通して野球離れを食い止め、1人でも多くの子供達が高校野球に取り組んでくれるよう努力したいと考えています。

北海道スポーツ少年団

活動紹介

枝幸町スポーツ少年団

枝幸町スポーツ少年団は、平成18年の旧枝幸町と旧歌登町の合併に伴い、新たに組織を立ち上げました。現在は13種目、18団体が枝幸地区、歌登地区で活動し地区合同の練習会もしているようです。体育馆では思うような練習時間が取れなかったのが学校の体育馆が解放され練習日を増やし団員のレベルアップもされています。今年度はサッカーフィールドが新設されより練習を楽しんでいる様子がうかがえます。スキー場も整備が行き届きレーシングの子ども達も寒さに負けず滑走しています。また年に一度、表彰式時に軽スポーツやレクゲーム等で子ども達の交流を深めています。今年度は宗谷管内スポーツ少年大会開催、そして初の日独スポーツ少年団同時交流の受け入れをしました。管スボにドイツの子も参加してもらい日独交流の一環に。子ども達はすぐに打ち解け楽しんでいる様子で、安堵しました。今後も子ども達の活動を見守っていきたいと思います。



枝幸ジュニアサッカークラブ



宗谷管内スポーツ少年大会に参加



エムスクレーシング



寒さに負けず滑走

西当別RCスポーツ少年団

西当別RCスポーツ少年団は、当別町にある西当別小学校に通う小学1年生から6年生の34名で活動しています。陸上競技を通して心と体を鍛え、目標に向かって頑張る心を育んでいます。走る楽しさを体で感じ、個人で努力するだけでなくチーム全員で競い合い、励まし合いながら活動しています。



チャレンジ・キッズランに参加



グラウンドでのウォーミングアップ

春から夏は、小学校のグラウンドや岩見沢の陸上競技場などでリレーや走り幅跳び、ジャベリックスロー、100M・800Mなどの専門的な練習をしています。秋は駅伝に参加し、冬は小学校の体育馆で鬼ごっこやボール運動などさまざまな動きをトレーニングに取り入れて練習しています。大会には、北海道小学生陸上競技大会に向けて予選会や記録会に参加したり、小樽や苫小牧などの地方大会にも参加したりしています。

目標は「自己ベストの更新」。チーム全員で喜びを分かち合う仲間がいます。

団の運営は団員の保護者や指導者の多大な協力があって活動が成り立っています。いつも感謝を忘れず、走る楽しさを味わいながら、少年団活動に取り組んでいきます。

北海道体育協会は「スポーツにおける暴力行為等相談窓口」を設置しています。



スポーツにおける
「暴力行為」・「ハラスメント(セクハラ・パワハラ等)
」「ドーピング違反」・「不適切な経理」などに関する相談

相談者

団体等への調査・事情聴取などを行い、結果を報告



北海道体育協会
相談窓口

相談窓口 書面による郵送・電話・FAX・E-mail の
いずれかの方法でご相談ください。

公益財団法人 北海道体育協会 総務・会計課

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1

TEL:011-820-1701 FAX:011-833-0705

E-mail:info@hokkaido-sports.or.jp

*担当者が不在の場合は、後日こちらからご連絡させていただきます。

総合型地域スポーツクラブ

活動紹介

十勝管内総合型クラブ連絡協議会 Action! 十勝

日本の食糧基地ともいわれている十勝管内において「食」を絡めた豊かなスポーツ文化醸成を!
オール十勝で創りあげていくことを目指しています!

きっかけとなったのは、平成23年度の文部科学省委託事業でした。エリアネットワークを活用し、トップアスリートと地域スポーツの好循環を生み出そうと、行政関係者も加わり地域一体となって取り組みました。スケールメリットを活かし、みんなが補完し合い、協力しながら事業を創り出していました。委託事業が終了した昨今では、各クラブがそれぞれ持っている強みを活かす形で、事業に合わせて2~3のクラブが協力し合っています。全クラブが一堂に会す機会はもちろん必要ですが、より日常的に連携し合い、補完し合えるネットワークでありたいと進めています。



会議



元オリンピック選手の船山さんとのカーリング教室



長縄跳び大会

総合型潮スポーツクラブ

潮クラブは函館市において2015年、総合型地域スポーツクラブとしての取り組みを始めました。現在はドッジボール、ギズダンス、ASOBIBAKIDSとストリートハンドボールの活動をしています。対象は子供と保護者が中心。ストリートハンドボール(以下SH)は2006年デンマークで誕生し、2017年に総合型潮スポーツクラブが日本の窓口となって普及をしているニュースポーツです。SHは北欧のスポーツカリキュラムが導入され、勝ち負け先行ではなく楽しむ為のルールとなっています。勝利至上主義には結びつかない指導内容と活動の基本理念です。また、ASOBIBAKIDSはボール遊びや音楽に合わせてカラダを動かす活動です。これを通じ、地域に1つでも貢献していく様に頑張ります。



SH審判・指導者講習会も開催

ストリートハンドボール交流大会 in 函館
楽しく遊んだみんなと記念写真!!日々の活動
ハンドボール・ギズダンス・ドッジボール・ASOBIBAKIDS

一般社団法人風連スポーツクラブ

健康美人は笑顔が最高!

平成15年4月、総合型地域スポーツクラブとして風連スポーツクラブ「ポポ」は誕生しました。以来15年間地域に根ざしたスポーツクラブとして「楽しみながらの健康づくり・競技力向上」をめざし活動を続けてきました。その中で次のステップに向け昨年度は法人格取得を行い、現在は「一般社団法人風連スポーツクラブ」として16年目の活動を行っています。特徴的な活動の一つに「ふうれん健康美人塾」があります。

性別や年齢に関係なく、健康な身体は美しさの根源であり日々の生活そのものの豊かに繋がります。エアロビクス、ピラティス、インテスター等を始め陶芸、坐禅等8事業を通して心身両面での健康美人をめざし楽しく活動しています。他にも教室・イベント・定期活動など盛りだくさんの一年は、仲間の笑顔と共にあつという間に過ぎています。



エアロビクス教室、仕上げは決めポーズ!



親子で楽しむむちびポポ水泳教室

こどもの日無料開放

5月5日(土・祝)に行なった『こどもの日無料開放』では、延べ1,200名の方々にご来場いただきました。当日は、エスボラーダ北海道フットサルスクール体験会、北海道日本ハムファイターズのキャッチボール体験会や、レバンガ北海道バスケットボールアカデミー体験会などを実施。道内のプロスポーツチームのコーチや各連盟・協会の先生達が指導してくれました。

また、北海道発祥のスポーツ「ミニバレー体験会」を初開催。柔らかいボールなので小さなお子様も安心して参加出来るということもあり、多くの子供たちがミニバレーを楽しんでいました。



弓道体験会
札幌弓道連盟の先生による指導



きた☆キッズチアダンススクール体験会
皆でポンポンを持ってダンスをしました



北海道発祥のスポーツ ミニバレー体験会
柔らかいボールで楽しくミニバレーが出来ました

好評発売中

スポーツ応援米 ゆめぴりかブレンド



北海道米の最高峰「ゆめぴりか※」と
ふっくら食感が自慢の「ふっくりんこ」をブレンド。
冷めてもおいしいので、
お弁当やおにぎりにも
おすすめです。

※「北海道米の新たなブランド形成協議会」で
定めた、厳しい品質基準に若干満たない
「ゆめぴりか」を主に使用しています。

10kg・5kg・無洗米5kgがございます。

こどもの元気を応援！ スポーツ応援米

この商品の売上の一部(1kg×1円)を(公財)北海道体育協会に寄付し、北海道のこどもたちの心と体を育てるスポーツ振興に役立てています。

発売当初からの累計寄付額
9,459,437円 どんどん食べて応援お願いします！
※平成30年3月末迄

1kg = ① 1kg=1円を北海道の
スポーツキッズの為に役立てています

全道のホクレンパールライス商品の取り扱い店舗で好評発売中！

発行

公益財団法人 北海道体育協会

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号
北海道立総合体育センター内
TEL(011)820-1701(代表) FAX(011)833-0705

道体協及び関連ホームページアドレス

- 公益財団法人 北海道体育協会 <http://www.hokkaido-sports.or.jp/>
- 北海道立総合体育センター 北海きたえーる <http://www.kitayell.jp/>
- 公益財団法人 日本体育協会 <http://www.japan-sports.or.jp/>
- 公益財団法人 スポーツ安全協会 <http://www.sportsanzen.org/>
- 公益財団法人 北海道体育協会メールアドレス ... info@hokkaido-sports.or.jp

1000万人の保険！ 小さな掛金・大きな補償！ スポーツ安全保険

傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

《上記保険の一括契約補償制度》

4名以上の
団体でご加入
ください。

対象となる事故

- 団体での活動中
- 団体活動への往復中
- 毎年4月1日午前0時から、翌年の3月31日午後12時まで
- 加入手続日が4月1日以降の場合は、加入手続日翌日午前0時より有効。終期は翌年3月31日午後12時まで
- 掛金(1人年額800円~11,000円)は、団体の活動内容・年齢構成等の加入区分によって異なります。
- 入院・通院は1日目から補償されます。
- 補償保険金額は、加入区分によって異なります。

保険期間

掛金

補償内容

《資料の請求・内容照会は下記までお願いします。なお、日・月・祝祭日は休みです。》

公益財団法人スポーツ安全協会 北海道支部

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号 北海道立総合体育センター内

TEL & FAX 011-820-1709

HPアドレス <http://www.hokkaido-sports.or.jp/> 【(公財)北海道体育協会HP内】



明日は、きっと、できる。

mizuno.jp 0120-320-799

城を守り続けた人々のように、
誰かが守れば建物は生き続ける。



建物を守る。その歴史を保つ。

 日本管財株式会社

<http://www.nkanzai.co.jp>



お困り事がございましたらぜひご相談ください！

表彰・記念品専門店 少ロットでもまずはご相談ください

株式会社 オリジナルHOTTA

〒060-0031 札幌市中央区北1条東9丁目11-46

TEL(011)211-4147 FAX(011)211-4148

<http://www.o-hotta.com>